



観光協会の新しい仲間を紹介します！

皆さんこんにちは!初めまして、リー・マイアと申します。私はニュージーランド人で、韓国生まれニュージーランド育ちです。

日本に来て今年7年目となります。最初の5年間は島根県雲南市の3つの高校で英語指導助手（ALT）の仕事をしました。一昨年海士町に移住して、1年間は隠岐島前高校の魅力化のグローバルコーディネーターの仕事をしました。

これから西ノ島町観光協会で、西ノ島やジオパークの美しさを皆さんに知っていただくために頑張ります。宜しくお願い致します。



クルーズ船の入港が増大！

平成29年5・6月に「にっぽん丸」、9・10月に「飛鳥II」が入港し、2,000人弱の乗船客が西ノ島に降り立ち、主に国賀海岸や海士町、知夫村でも観光しています。

通船が港に到着すると、岸壁や観光交流センター内で特産品、イワガキ、ストール販売、抹茶サービス、味醂干しの振る舞いなどの出店で出迎えます。また、観光客は主にここからバスや船に乗って国賀海岸などへ観光に出発します。バスにはガイドクラブから案内人が同乗して3時間ほどご案内をしています。このような方法で、クルーズ船のおもてなしを行っています。

今年はその機会が倍に増え、外国船籍2隻を含めて8隻の入港が予定されています。外国船の1つはアメリカ船籍、もう1つはドイツ船籍の来港です。

元々、西ノ島は隠岐島の中で最も外国人観光客数が多く、昨年も10月末日までに約500人の入込客数をカウントしております。これは西ノ島の観光が英語対応のホームページ、外国からのメール対応、観光協会などの窓口での外国人対応など、インバウンド（外国人観光客の受入れ体制）に力を入れている証でもあります。



クルーズ船

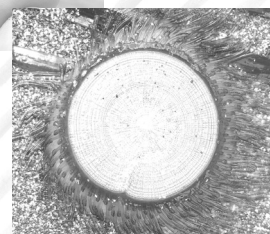
今後、西ノ島がより国際色豊かな観光地となることがとても楽しみです。

発見！ 西ノ島の自然の魅力 Vol.25 『冬のお宝』

日本海からの季節風が強く吹きつける寒い季節になってきましたね。でも、この風が時折珍しいお宝を海から運んで来てくれます。

昨年の冬、外浜の砂浜を歩いていたら、見慣れない貝殻を見つけました。その殻は少しの力でバラバラになりそうなほど薄く、透明感のある青色をしていて、とても美しい貝殻でした。調べてみると貝の名は「ルリガイ」でした。この仲間は体に浮袋を持ち、貝の中で唯一海面を浮遊しながら生活しているそうです。沖にいたものが風によって浜に打ち寄せられたのでしょうか。

風が運んでくるお宝は、他にもタコが作った「アオイガイ」や銀貨のような「ギンカクラゲ」などがあります。冬の季節風が強く吹いた後の日はこれらのお宝に出会えるチャンスです。ぜひ探してみてくださいね。



▲ルリガイ（上）、ギンカクラゲ（下）

★ふるさと子ども体験隊★

《12月》国際クリスマス交流会を開催しました！

皆さん、あけましておめでとうございます。教育委員会教育課の国際交流員のクレオです。昨年12月16日（土）に若者宿にて、ふるさと体験隊「国際クリスマス交流会」を行いました。担当の私とゲストとして来てくれたヴォヴォシェン・ヤゴダさん（隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会のポーランド人の国際交流員）は19名の体験隊員と楽しい時間を過ごしました。

今回はインフルエンザの影響で参加できなかった体験隊員もいましたが、次回のパーティーは今回参加できなかった体験隊員も元気に参加してくれることを楽しみにしています！

①プレゼンテーション

ヤゴダさんはポーランドのクリスマスの伝統を体験隊員に紹介しました。『ディナーは12品もある』、『ディナーで食べる鯉の鱗を財布に入れると来年はたくさんお金が入ってくる』、『クリスマスプレゼントはサンタではなく、天使が持ってくる』などです。



③昼食

今年もボランティアさんが作って下さった美味しいランチを頂きました。メニューは、カレーピラフ、カルボナーラ、鶏肉のトマト煮、ブロッコリーサラダ、野菜スープ、イチゴショートケーキ、島シェフのラッセルさんが作ってくださったクッキーでした！ボランティアさんに心を込めてお礼を申し上げます。ご馳走様でした！

②ゲーム

◆ゲーム1：『画伯は誰だ？』

頭の上に載せた紙皿にクリスマスをテーマとした絵を描くゲームです。小さい体験隊員にとってはちょっと難しかったかもしれませんが、皆で楽しく絵を描きました。

◆ゲーム2：『Santa Says』

1人が出した指示に従うゲームです。英語圏の「サイモンセイズ」というゲームを基にしたゲームです。指示に合わせて、手を振ったり、跳ねたりしていました。

④プレゼント交換

最後は体験隊員が一番楽しみにしていた国際クリスマス交流会恒例のプレゼント交換でした。クリスマスの歌で体験隊員たちはプレゼントを交換し、クリスマス会のラストを楽しみました。



POLICE 通信

こんにちは！浦郷警察署です。
今月は「鍵掛け」についてです。

浦郷警察署 6-0121

西ノ島町は、風光明媚で人情に厚く、地域の連帯感が強い地域です。
ですから、町民の方々は、

- 地域に悪いことをする者（泥棒）はいないので、家に鍵は掛けない。
- 当然車や自転車を盗む者もないので、鍵は掛けない。

と考えておられる方も多いのではないのでしょうか。



でも、本当にそれで安全なのでしょうか。去年は当署管内でも夜間における住居侵入事案が発生しております。絶対に安全とは言いきれないのです。家を留守にする際や就寝する際は、玄関や勝手口などを必ず施錠し、車や自転車にも必ず鍵をかけるようにしましょう。

また、3月になると、中学・高校を卒業して本土で新生活を送られる方もおられると思います。

本土は島前地域に比べ、盗難に遭う可能性が高いため、鍵を掛ける習慣を身に付けて下さい。保護者の方々もぜひお手本となるように鍵掛けの励行をお願いします。